

双葉小学校だより

8月号

令和2年8月1日発行
西脇市立双葉小学校
西脇市住吉町1-1-3
TEL 22-8136



*** 通知表の見方について ***

コロナウイルス感染拡大防止のため、長らく休校となっていました。6月から学校が再開し、子ども達も学校生活に慣れてきているように思います。第2波の心配もあり、以前と同じ生活は難しいところもありますが、仲間とともに学べる環境を大切にしながら過ごしていきたいと思っています。

さて、本年度より小学校では新学習指導要領が全面実施されました。それに伴い、通知表の評価も今までと変更している点があります。8月31日にお渡しする通知表の見方についてお知らせしますので、参考にしてください。また、ご質問やご不明な点がございましたら、いつでも学校までお問い合わせください。

通知表はお子さんの現在の学校での学習や生活状態をお知らせし、今後の学習や生活の参考にしていただくものです。その結果を友達やきょうだいと比べるのではなく、本人の頑張ったところやよいところをたくさんほめてあげてください。そして、今後努力すべきところを具体的にお話してください。子どもたちの成長の一助になるよう、よろしく願いいたします。

各教科で評価している観点は、基本的に下表にある3観点です。

各教科の観点の規準に照らして、めあてをおおむね達成している項目を「できる」、さらに努力してほしい項目を「努力がいる」としています。また、「できる」の中でもとくに優れている項目を「よくできる」というふうに、3段階で評価します。（1年生の1学期は1年生のみの独自の評価です。詳しくは担任から説明があります。）

この評価は、学級内の他の子どもと比べてどの程度の位置にあるかで評価するのではなく、各教科のめあてを達成しているかどうかで評価しています。

評価の観点	評価の内容（学習のねらい）	評価の工夫例
知識・技能	○個別の知識及び技能の習得状況についての評価 ○それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念として理解したり、技能を習得したりしているかについての評価	○ペーパーテストにおける評価 ○実際に知識や技能を用いる場面の設定
思考・判断・表現	○各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価	○授業や単元終了後に書く振り返りや作文、発表、話し合い、作品の制作や表現などの多様な活動から評価
主体的に学習に取り組む態度	○知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自分の学習を調整しようとしているかどうかを含めての評価	○ノートや作文などにおける記述 ○授業中の発言 ○教師による行動観察 ○児童による自己評価や相互評価等の状況を教師が評価を行う際に考慮する材料の一つとして活用

よくできる	めあてに十分到達しています。定着の状況が極めて確実であるとともに、発展的・応用的な学びが見られる状況です。
できる	めあてに到達しています。この規準を目安にしてください。しかし、完全にできているという意味ではありません。ある部分では不十分なところもありますが、おおむね理解できているという場合も、この欄に記入しています。
努力がいる	めあての到達にもう少し努力が必要です。できないのではなく、もう少し頑張って学習の定着をはかりたいという意味です。

【その他】

- ・5. 6年生の外国語科は、本年度より3観点で評価します。（昨年度までは外国語活動のため、文章表記による評価でした）
- ・この評価は、テストの成績だけではなく、日頃の学習状況や学習課題への取組状況などを見て、担任が総合的に判断して評価します。テストの点数が全て満点でも、「よくできる」とならない場合があります。

8月のこよみ

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
弁当日	弁当日 大掃除	夏休み(～16日)				
10	11	12	13	14	15	16
山の日		学校閉庁日	→			
17	18	19	20	21	22	23
弁当日	給食開始					愛園作業
24	25	26	27	28	29	30
	口座振替日		個別懇談	個別懇談		愛園作業予備日
31						
終業式						

※保護者の方へ

3日～4日、17日～31日は、下校時刻が変則的になります。詳しくは、以前配付しています「下校時刻等のお知らせ」をご覧ください。

9月の予定

1日(火) 始業式 2日(水) 発育測定
 19日(土) 登校日(弁当) 20日(日) 運動会
 23日(水) 振替休業日 24日(木) 振替休業日



いろいろなアンテナを

～健康チェックから見てきた心のケアの大切さ～

「おはようございます！」学校に戻ってきた子どもたちの元気なあいさつの声に、私たち教職員は胸をなでおろしています。本来であれば、この時期は学校生活を約4か月過ごし、子どもたちが新たな人間関係を築き、担任がそれぞれの個性を見るための行事も多い時期でもありますが、本年度は多くのことを諦めざるを得ない状況にありました。そんな中、先月、全校生を対象に行った「健康チェックアンケート」の結果から見てきたことを報告します。

【少しある、かなりある、ひじょうにあると答えた児童の割合】

- ・眠れない…27%
- ・イライラする…50%
- ・こわくて常に落ち着かない…27%
- ・自分が悪いと責めてしまう…46%
- ・頭やお腹、身体の調子が悪い…27%

子どもたちは、いつも通りに過ごしているようでも、その内面は見えにくく、多くの子どもたちが、ストレスによって何らかの影響が出ていることも考えられます。

学校でもいろいろなアンテナを張って、楽しい活動や子どもたちの心に寄り添える場面を多く設け、子どもたちの心のケアに努めていきますが、各ご家庭でも、お子様と話す時間を設け、サポートしていただきたいと思います。そして、気になることがございましたらいつでもご連絡ください。学校と家庭、地域で子どもたちを支えていきたいと思っています。